

チャレンジして良かった

後藤 みりさん (南高田町)
 びわこ総文 実行委員(虎姫高等学校2年)

撮影場所: 滋賀県立近代美術館 (大津市)

「貴重な経験になりました」。そう話すのは、この夏、滋賀県で初めて開かれた『全国高等学校総合文化祭2015滋賀びわこ総文』に実行委員として参加した後藤さん。文化部のインターハイと呼ばれる総合文化祭は、全国から12万人を超える人が集まります。

湖北地域から、ただ一人実行委員会に入った後藤さんの活動は、昨年、高校1年の5月に委嘱状を交付されたところから始まります。心細かった初会議の日、会場へ向かう途中で他校の生徒から声をかけられ、「緊張がほぐれた」と言います。それ以降、積極的に話しかけることを心に決め、16か月に及ぶ活動を続けました。

高校で美術部の後藤さんは、実行委

員会の広報デザイン委員会で、ポスターやプログラムの表紙デザインを担当。与えられた期間は8か月。厳しい日程の中、どうしても人の目に留まるのか、8人の委員全員で激しく議論し、アイデアを出し合いながら、デザインを固めていきました。「デザインが完成したときは、本当に嬉しくて。頑張りがかたちになったのを見て、とても大切なものに思えた」と話します。

会議は大津で行われ、通常は月1回、冬休みは毎日のように通いました。学校に通いながら、こうした活動ができたのも、虎姫高校の先生や友だちのお陰だと言います。会議のある日は、友だちが授業のノートをとって、後から教えてくれたそうです。「集中力が高ま

って、普段より頭に入りました。いつもこうならいいんですが」と、照れ笑い。また、先生から会議の日程表をもらって、メモに「頑張ってください」の文字。「最後まで頑張れたのも、こうした支えがあったからこそです」と、周りのサポートに感謝します。

今回の大会で、たくさんの出会いがあり、交流があり、友だちができ、充実した1年だったと振り返ります。「物づくりやデザインに興味をもっていますが、今回運営スタッフに加わって、舞台をセッティングする裏方にも興味ができました。人の役に立つこともしたい」と、将来の夢も膨らみ、前途洋々です。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課(☎65-6504)まで申込みください。

いつも可愛くて優しいきつちゃん♡いつも笑顔
 顔をあげがとう。これから元気ですぐぐく
 大きくなるさうね。



大石 湊稀ちゃん (平成23年3月生まれ)
 (宮司町)

安田美乃理ちゃん (平成26年6月生まれ) (右)
 美結ちゃん (平成24年7月生まれ) (左)
 (三田町)



忙しい日々追われて、1年前はこんな姿、
 想像もできなかったね。来年もその先も、
 2人の笑顔が見られますように。

まちな 人口	平成27年8月1日現在	人口 121,402人	男 59,391人	女 62,011人	世帯数 44,784世帯
	平成27年7月中の異動	転入 267人	転出 238人	出生 104人	死亡 102人 婚姻 41件



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いています。市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。点字広報、声の広報をご希望の方は市民広報課まで。